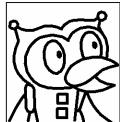




三角形の $\frac{1}{3}$ の縮図は、どうやってかくの

(3つの辺の長さがわかっているとき)



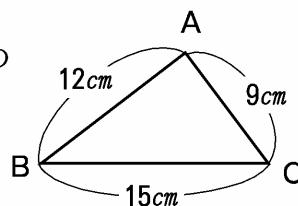
合同な三角形のかき方をもとにするんだよ。対応する底辺の
3分の1の長さの線を書いて、それをもとにしてかくんだ。

辺の長さを
 $\frac{1}{3}$ にしてかく
のね。

| 右の三角形で考えてみましょう。

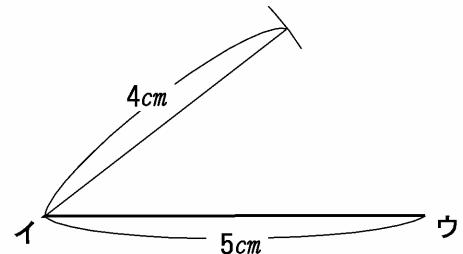
方眼紙を使わないで、右の図の三角形ABCの
 $\frac{1}{3}$ の縮図をかきましょう。

見取図

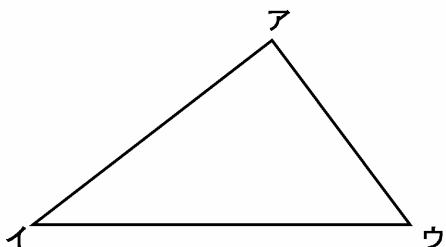
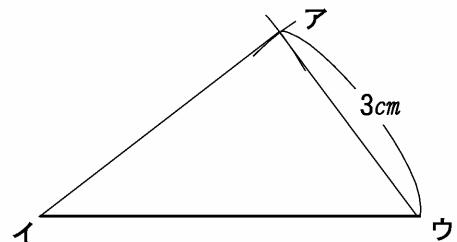


2 $\frac{1}{3}$ の縮図をかきましょう。

- ① 点Bに対応する、点イをきめましょう。
 - ② 点Cに対応する、点ウをきめましょう。
- ・辺イウの長さは、辺BCの長さの $\frac{1}{3}$ します。



- ③ 点Aに対応する、点アをきめましょう。
- ・点イを中心にして、辺ABの長さの $\frac{1}{3}$ の半径の円、
点ウを中心にして、辺CAの長さの $\frac{1}{3}$ の半径の円
をかきます。
- ・2つの円が交わった所を、点アにします。
・点アと点イ、点アと点ウを直線でつないでできた
三角形は、三角形ABCの $\frac{1}{3}$ の三角形です。



[もっと知りたい人へ] 三角形の $\frac{1}{3}$ の縮図のかき方は、ほかの方法もあります。

(2つの辺の長さとその間の角の大きさがわかっているとき)

(1つの辺の長さとその両はしの角の大きさがわかっているとき)も、見ましょう。